

磐田市

自治会連合会だより

回 覧

VOL.4

平成19年2月15日発行
発行：磐田市自治会連合会
編集：磐田市自治会連合会総務部会

連絡先

磐田市自治会連合会事務局
☎(0538)37-4811
市自治振興課



『協働』という言葉。みなさん
もさまざまなところで聞くのでは
ないでしょうか。
しかし、『協働』といっても、
具体的にどう考えていいのか分か
らないことが少なくありません。
現在、磐田市では、協働のまち
づくり会議を設置し、『協働のま
ちづくりの指針』を策定していま
す。自治会連合会からも杉田副会
長が委員として、その策定に関わ
っています。

信頼し合える関係を築く

～住みよいまちづくりを目指して～

【協働とは?】

市民、市民活動団体、企業
及び行政が、共通の目標に向
かい、対等な立場で信頼し合
い、各々が持つ特性を活かし
てまちづくりに取り組むこと
です。

指針の策定後は、協働という名
のもとに、一方通行的な押し付け
にならないよう、行政と自治会の
役割についてしっかりと話し合い、
事業などの確認をしていきます。
指針に基づいて協働を実践する
ためにも、まず、まちづくりに参
画する皆が目的や考え方を共有
し、信頼し合える関係を築くこと
が必要です。
今後とも、自治会として、行
政との連絡を密接にしなが
ら、お互いを理解・尊重してい
きま
しょう。



自治会
連合会

Photo
Album

平成18年度 自治会連合会 事業報告

平成18年度の自治会連合会の事業報告を、その専門部および支部の活動からご報告します。

【総務部】

連合会だより 昨年に引き続いて、年2回、発行しました。
また、ポスターコンクールの結果を臨時号として発行しました。
自治会長研修会 「行財政改革」をテーマに静岡産業大学の大坪檀学長を講師に招きました。
自治会実態調査 今後の自治会運営に役立ててもらおうと、全自治会を対象に行いました。



【環境部】

環境美化行動 春・秋2回開催。延べ四万四百二十五人参加。河川などを中心にポイ捨てごみの収集を行いました。
環境美化啓発 本会の環境美化への取組の広報および、意識啓発のためのキャンペーンを実施しました。市内小・中学生を対象にポスターコンクールを実施し、啓発用のティッシュを作成しました。



環境美化行動

【住民安全部】

地区・自治会への支援 防犯パトロールを実施する地区・自治会へ腕章などのグッズを支給しました。
市内一斉パトロール 夏と年末、防犯意識の高揚を目的に実施しました。

防犯啓発 本会の防犯活動への取組の広報および、意識啓発のため市内小・中学生を対象にポスターコンクールを実施し、啓発用のティッシュを作成しました。また、安全防火フェアに参加しました。

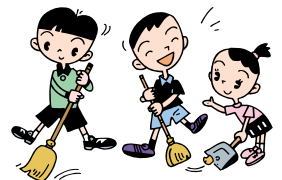
これらを受け、現在では12の地区安全会議が立ち上がり、活動を行っています。3ページ目で紹介しています。



安全防火フェアでポスター展示

【その他】

市政懇談会… 今後の市政に少しでも民意を反映してもらったため、計19回開催。参加人員は千二百名。各支部や地区の課題について市の幹部ときたんのない話し合いを行いました。



支部活動… 旧5市町村を基盤にした各支部において、外国人共生や防災など地域の住民に密接な課題について、研究し、お互いに連携し合い、解決に向けて活動しています。

- 防犯先進地の視察研修 (豊田、豊岡支部)
- 防犯研修会 (全支部)
- 多文化共生研修会・情報交換会 (磐田、豊田支部)
- 防災研修会・視察 (福田、竜洋、豊岡支部)
- 自治会長入部交流会 (磐田支部)



御厨地区防犯委員会発足!

御厨地区自治会が12月22日に御厨地区防犯委員会を発足しました。発足式では御厨駐在職員との地域の現状についての講話の後、今後の活動や会則、役員についても承認を得ました。

この組織は東部小学校校区の各団体が協力し合って、犯罪に対する抑止機能を高め、安全で安心して住める明るいまちづくりを目指します。

既に各自治会にて防犯パトロールを実施していますが、今後は地区内の情報を共有し、より広域的で効果的な活動を展開していきます。

会長には防犯委員の代表寺岡実さんが就任しました。



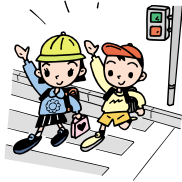
発足式には自治会役員や団体代表者が参加しました



左から金原副地区長、永田地区長、寺岡会長

主な活動計画

- 講演会や研修会の開催
- 広報活動
- 一家一灯運動の推進
- 児童見守り活動
- 防犯パトロール
- 防犯情報の発行
- 青少年補導活動



通学路に立って子どもたちの下校を見守っています

今之浦地区 安全安心まちづくり

今之浦地区自治会が1月28日に今之浦地区安全安心まちづくりネットワーク会議を発足しました。この組織は地区内の自治会が隣近所の見守りや支え合いを強化し、安全で安心して暮らせる地域づくりの実現を目的としています。

発足式には、地区住民約70人が参加し、地区間の連携のため、隣接地区の地区長らも出席しました。式の中で藤田地区長は「防犯や福祉についてはさまざまな課題があり地域全体で考えていかなければならない。まずは、近所つながりづくりから始めていきたい。今之浦地区住民が安全で安心して暮らせる美しいまちを目指したい」とあいさつしました。



発足式であいさつする藤田地区長

主な活動計画

- 防犯パトロール等の防犯活動
- 要援護者の把握等の防災活動
- 情報交換会による地区の現状把握
- 研修会の実施
- 隣接地区との連携強化



住民代表荻野さんによるがんばろう宣言!



地区内の夜間パトロール

豊田支部は11月16日に「多文化共生社会づくりに向けての自治会長情報交換会」を開催しました。情報交換会では、行政の取り組みや南御厨地区の事例報告の後、各自治会の現状や問題について活発な意見を交わしました。

研修会に参加した井通地区長の村上さんにお話を伺いました。



井通地区長
村上勇夫さん

外国人居住者とは、同じ地域の仲間として、共により良い関係作りが求められています。最初は先入観により外国人居住者との共生に不安を持つ人もいましたが、意見交換を行ううちに「見知らぬ土地で居住する外国人には、的確な情報提供と地域住民との交流が必要」との意見が大半となりました。

情報提供を行うためには集合住宅のオーナーや雇用先会社及び行政等も地域に対しての積極的な協力を望む声が出ました。地域住民と外国人居住者、相互の生活習慣やルールを理解し合っこそ共生が推進されることを確認でき有意義でした。



豊岡支部では、9月9日、視察研修会を行いました。防犯先進地として名高い袋井市の三川地区を視察し、また、静岡市にある県地震防災センターを見学しました。

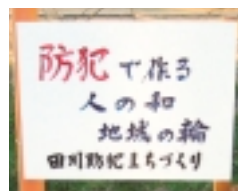
ここでは、その研修に参加した田川自治会長の早沢さんにお話を伺いました。



田川自治会長
早沢三千治さん

話を聞いて、三川地区は、防犯や防災への取り組みによって、地域コミュニティの活性化が図られていると感じました。

当自治会も、まずは、防犯に関心を持つてもらおうと、防犯パトロールの呼びかけと防犯標語の募集を行ったところ、予想以上に反響があり、多くの住民が、散歩やウォーキング時にタスキや腕章をつけ、パトロールを実施してくれています。また、標語も50点を超す応募があり、三川地区の取り組みを参考に、優秀作品8点を表示した手作り看板を作成し、地域内に設置しました。



これらの活動により、地域住民の意識が高揚するとともに、地域コミュニティが醸成されることを期待しています。

今後、防犯に限らず、いろいろな活動や課題に地域が一丸となって取り組む体制が構築できるように努めていきたいと思えます。



編集後記



編集委員長
杉山貞明（竜洋中島）

磐南5市町村の合併は、地人的な面の合併と捉えることができます。

5つの地域には、それぞれ独自性をもった行事・活動があります。市民間の交流が徐々に広がりを見せる中において、その様相も変わりつつあります。

自治会も、5つの自治会連合会が合併し、その間の交流が進む中、研修会や会議などを通して、お互いに、能動的にその刺激を受けているように思えます。

今回の連合会だよりは、第4号となりますが、記事の内容からも、自治会活動の幅の広がりの一端をうかがうことができます。と思えます。

今後とも、自治会としては、新しい風を感じながらも、これまで行ってきた地域の特性を大事にしながら、地に足をしっかりと下ろして活動を進めていくことが大切ではないかと思っています。